

シンポジウム

受けて伝えて！

科学とメディア

～あなたは何を見て行動しますか？～



国立科学博物館

National Museum of Nature and Science

2012年 Sat.

5/26

13:00-16:30

社会に向けられた科学的な情報に我々はどのように対応していくべきでしょうか。
震災をきっかけに、重要な課題が再認識されました。

メディアから発信される様々な科学的な情報に対し、科学的な視点をもって向き合うこと。
得た情報をもとに、自分はどうかを一步立ち止まって考えること。

ひとりひとりのそんな姿勢が、あふれる情報に流されることなく
主体的に社会へ参加する意識につながるのだと思います。

本シンポジウムで、まずは科学の視点でメディアを読み解いてみましょう！

特別
講演

「新聞記者として、科学情報の発信者としての体験」

元村 有希子 (毎日新聞社 科学環境部 副部長)



「科学情報をどのように発信し、どのように受け取るか」

熊谷 現 (丸善出版株式会社、国立科学博物館認定サイエンスコミュニケーター)

土屋 健 (オフィス ジオパレント代表、元・科学雑誌「Newton」記者編集者)

藤代 裕之 (ジャーナリスト)

元村 有希子 (毎日新聞社 科学環境部 副部長)

窪寺 恒己 (国立科学博物館 標本資料センター コレクションディレクター)

コーディネータ: 杉原 奈央子 (国立科学博物館認定サイエンスコミュニケーター)

パネルディス
カッション

場 所: 国立科学博物館 日本館 2階 講堂

参加費: 無料 (別途、国立科学博物館の入館料が必要です)

定 員: 80名

主 催: 国立科学博物館

共 催: 国立科学博物館サイエンスコミュニケーター・アソシエーション (科博 SCA)

詳細・お申込: 国立科学博物館ホームページ → イベントカレンダー → 5月26日 をクリック

<http://www.kahaku.go.jp/learning/university/partnership/2012/sympo01.html>